



ひと、暮らし、みらいのために  
**厚生労働省**  
Ministry of Health, Labour and Welfare

## Press Release

報道関係者 各位

平成21年8月15日

厚生労働省健康局結核感染症課

照会先: 中嶋、江浪、山口

(電 話) 03(5253)1111

内線(2373、2925)

直通 03(3595)2257

### 新型インフルエンザ患者の死亡例について

8月15日、沖縄県より、新型インフルエンザ患者の死亡例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年8月15日(土)  
沖縄県新型コロナウイルス対策推進本部  
【福祉保健部医務課】  
電話 098-866-2169

## 新型コロナウイルス患者の死亡について

平成21年8月15日(土)、沖縄県内において、新型コロナウイルス感染患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。亡くなられた患者様のご冥福をお祈りします。

なお、報道に際しては、お亡くなりになった方及び家族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接の問い合わせは控えていただくようお願いいたします。

### 1 患者概要

- ・ 中部保健所管内市町村在住 50代 男性
- ・ 基礎疾患有り(過去に心筋梗塞治療歴あり。現在、慢性腎不全のため透析中)

### 2 感染源

不明。周囲にインフルエンザ様症状のある人はなし。

### 3 経緯

#### 【入院前の経過】

- 8月9日 午後から咽頭痛と咳の症状出現。自宅で経過観察。
- 8月10日 中部保健所管内透析医療機関で透析。その際に上記感冒症状と37度台の熱があり、簡易検査をしたところA型陰性。解熱剤を処方。
- 8月12日 透析日。食欲低下と悪心・嘔吐の訴えあり。受診時には発熱はなかったものの、透析中に39度まで上昇。簡易検査でA型陽性。透析後、タミフルを投薬。胸部写真で心陰影の拡大がみられ、また全身状態が良くないため中部保健所管内医療機関へ紹介。

#### 【入院後の経過】

- 8月12日 18:55中部保健所管内医療機関受診。来院時、38.8度の熱。全身倦怠感強く、筋肉痛、悪心、労作時呼吸苦を認めため入院治療となった。
- 8月13日 著変なく経過
- 8月14日 未明に意識レベルの低下がみられ、肝機能障害と血小板減少が見られた。意識レベルはいったん改善するが、夕方から呼吸苦の増強が見られた。胸部X線撮影したところ、パタフライ陰影の像がみられたため、うっ血性心不全を疑い、透析を行った。透析後、パタフライ陰影は若干よくなるも、8月15日になってから循環不全となり、午前1時半に心停止し、心肺蘇生で一旦は心拍再開するも6時54分死亡された。

#### 【本日(8月15日)】

緊急でPCR検査を行い、午後4時頃新型コロナウイルス陽性であったことが確認された。

## 《県民への呼びかけ》

- ・ 本日、新型インフルエンザ感染患者の死亡が確認されました。
- ・ 死亡の主な原因は、心疾患や慢性腎不全が合併していた上に、インフルエンザに罹患したためと思われます。
- ・ 現在流行中の新型インフルエンザの特徴は、通常の季節性インフルエンザと同程度の病原性(毒性)でありタミフルなどの治療効果が高いが、ほとんどの人が免疫をもっていないため、きわめて伝染性が強いことです。
- ・ インフルエンザは健康な人の多くにとっては一過性の病気であるが、喘息、心疾患、腎疾患、糖尿病等の基礎疾患のある人や、乳幼児、妊婦では時に重症化することもあることが知られています。
- ・ 今後、本県においてはインフルエンザの流行が拡大することが予想されます。
- ・ カゼ症状のある人は、水分、栄養摂取に気をつけ、外出を控え安静にしましょう。また外出の際、特に医療機関受診の際には必ずマスクを着用しましょう。
- ・ 周囲にカゼ症状の人がいる場合には、自分自身もインフルエンザに感染している可能性が高いため、感染拡大防止の観点から外出をなるべく控え、外出時はマスクをしましょう。